

## 講座の概要

## 講座開設の意義と目的

理由：アジアの国々はもっと協力し、一致して事に当たればより大きな利益を受けるはずであるが、今はまだ個々に分かれているか、又は近接していることやその他の理由で別々に群れて行動するという状況にある。共通の価値観があれば、経済、社会、文化面の統合と協力の関係が改善され、ユーロ圏のように、アジア諸国の強固な共同体の成立が可能になる。そうした協力は、国際政治局面と経済環境におけるアジア諸国の交渉能力を高め、アジア全体の利益につながる。より強化された協力と統合は、すべてのアジア諸国が現代世界の新しい課題により良く対応することに資するであろう。

目的：講座開設の目的は、アジア諸国共通のアイデンティティ意識の発達を促すということで、それによって将来の世代がお互いにもっと心を開いて協力し、西欧流の各自が偉さを競うような生活スタイルとは反対に、アジア的な理想と行動モデルを発展させることができるようになる。アジア諸国のアイデンティティは、すべてのアジア諸国にとって共通の歴史と文化価値、諸観念の促進を通じて発展させなければならない。

## 現在までの研究状況の概要

本年度の講座実施計画及び目標(講義内容、日程、担当者):シラバスを別紙添付

## 2017年

2月01日	—“アジア”のいっそうの理解への序論	Jyldyz Bakashova、教授
2月06日	—中国文明：歴史と特徴	Chinara Kashkaraeva、教授
2月08日	—近代中国：ワンカントリー・ツー・システム	Chinara Kashkaraeva、教授
2月13日	—国際関係の現システムにおける APEC の役割	Nazira Momosheva、教授
2月15日	—現代中央アジアにおける日本の政策	Nazira Momosheva、教授
2月20日	—“東”と“西”概念の歴史的、文化的背景とモデリング	Nazgul Abalova、教授
2月22日	—アジアにおける宗教とその位置	Nazgul Abalova、教授
2月27日	—日、韓、中、マレーシア、シンガポールの経済発展史	Batik Asanov
3月01日	—APEC、BRICS、G-20 の経験を振り返る	Maksat Abdraimov、教授
3月06日	—グローバル統合と地域統合のプロセス	Maksat Abdraimov、教授
3月08日	—アジア太平洋地域の安全保障問題	Chinara Kashkaraeva、教授
3月13日	—中央アジアに対する韓国の外交政策	Chinara Kashkaraeva、教授
3月15日	—現中央アジアにおける中国の役割	Nazira Momosheva、教授
3月20日	—“新シルクロード”と中国の政策	Nazira Momosheva、教授
3月22日	—東西関係の文脈における中心部と周辺部	Nazgul Abalova、教授
3月27日	—紛争要因としてのグローバリゼーション：東アジア	Nazgul Abalova、教授
3月29日	—近代アジア諸国の統合過程におけるキルギスタン	Maksat Abdraimov、教授
4月03日	—APEC 諸国とキルギスタンの協力の展望	Maksat Abdraimov、教授
4月05日	—キルギスタンの対外方針における日本の方向	Chinara Kashkaraeva、教授
4月10日	—日本文化における東と西の総合	Baktybek Asanov
4月12日	—キルギスタンの対外方針における中国的方向	Chinara Kashkaraeva、教授
4月17日	—中央アジア地域における上海協力機構の役割	Nazira Momosheva、教授
4月19日	—国際協力機構としての ASEAN	Nazira Momosheva、教授
4月24日	—脱工業化社会における東と西の相互作用	Nazgul Abalova、教授
4月26日	—現段階でのキルギスとインドの関係	Nazgul Abalova、教授
5月03日	—国際関係における日本とその位置	Chinara Kashkaraeva、教授
5月08日	—中央アジアにおける中国の地政学的戦略	Nazira Momosheva、教授
5月10日	—アジア共同体形成におけるイスラムの役割	Nazira Momosheva、教授
5月15日	—中央アジア諸国間の統合という挑戦課題	Abidjanov (Uzbekistan)、教授
5月22日	—アジア共同体形成上の課題：過去、現在、未来	J. Bakashova
5月24日	—テスト	
5月29日	—基調講演	佐藤洋治